擧に於て三百有餘の大多數

を持つたが故に過般の總選 傳をなし國民も幾分の期待 でも所有するかの如く空官 况に對する起死回生の妙術

を獲得する一因ともなつた

景氣を打破せんには制理緊大正

を流すか水掛論でなく實際以下各關係者諸君の不眠不

あることを國民も痛感し休の努力に謝して此の際に

り破壊せられ為替の不安定 は却つて生活基礎を根底よ

も誠に時機を得たるものと

はその陳列に腐べする盛况でもこの時機を得たる昭和

溢を告げ博覽會當局に於て產業財界開發の意味よりし

に御立奇りを御持ち致

平町三丁目横町 電話六七九番

貸

K

西洋料理

目丁三町平

香五九三詰電

新車購入

電話三十二番平町白銀町

乗心地良い

開

業▲

します

さであると聞く試みに仲町

不景氣打破の意味よりして

は梗塞し産業は萎縮し一入て養意を表すると共に竣工 は輸出入の變調を來し金融謂ふべく本紙は双手を學げ

たのである、黨略本位の政|役塲當局の町長以下各吏員|時雄大なる建築物豐富なる|のである。

出品物設備全く備へる會場

プロダクション

宣傳の先驅として

て申込殺到

ンに於ては時勢は移るスピー

の運びに至るまでの、平町

り第三會場に足を向けたる

發行日、 一、十一、廿一日 (毎月三回)

に鑑み此處に平町

部十錢 告 料 肵 五號十二字語 一回 福島縣平町南町七十八番地 一ヶ月二十錢

る上野、水戸、

龄余發行印刷人 北 JII 送料五厘 五十錢 秀 雄

|我黨一度政權を把握するな|出現せしむる以外斷じて道|も多力本願を棄て眞劍の努| 善に依り根底ある好景氣を本位の極治を行ひ國民全般でる その振興を計り國際貸借改者黨利黨略を去り真に國家開するこそ急務中の急務あ 縮による産業會理化を行ひはないのである為政者たる力を以て此の經濟國難を打

陽看四月

れば直ちに好景氣を出現せ

、友會は在野黨時代に於て

大養景氣の行方?・

見越買をやつた大資本家米|に喘ぎ喘いで居るこの時に 貨幣價値の下落に依り為替は言ひ國民の實際主活に根方民の記憶に未だ新なる所界わい一帶は時ならぬ一大 然し組閣後為したる政策は一歳蒙問題の終息は一般國民るが非常なる好評を博すと の現狀に於ては國民大多數和產業博覽會を開催せるはし 的暴騰した、利益を得たの|財界不况の風は何時止むと|の擧一度發表さるゝや東北|六、七日頃よりは松ケ岡新 ヨンと言ぶ暴政のみである|は一脈の安賭を抱かせたと|なからず|貢獻せることは地|馬團他多數の見せ物賣店等 のみで資本主義經濟組織下 は一時的暴落し物價は變態|强くも喰ひ込みし深刻なる|である然故を以て今回も此 を藏に積んである地主等々 は弗の思威買をやり高品の 本位制停止とインフレシ 當りて平町主催の下に櫻咲原京、栃木、 |も見えず世は擧げて生活苦|六縣は言はずもがな遠く富|川端の櫻と競ふて平町は花 |に對してその精神的に於て|共に地方產業開發に對し少|も櫛比せる演藝場柴田大曲 〈四月一日を期し此處に昭/續々出品申込あり爲めにさ 山靜岡、山梨、千葉、埼玉 も廣大なる博覽會場も狹居る、終りに廣く磐城地方 茨城各縣より 絶後の人出を豫想され一方 の海人の波と相待つて空前 博覽會の成功を期待されて 偉觀壯觀を呈し櫻花蕾ぶ十 に驚異の目を見張るべく而 カフェー

町空間の人出と豫想さる の櫻花と競ふて

注目れれつゝある。 を御利用下さいそして 内のマツガ岡 御花見には第一公園 御歸りには是非公園 入口の

の田保久ず先は春

賈

平町三丁目 店 電話三八三番 平町警察署前 造

支那料理 西洋料理

電詩六七七番 平町材木町

貸

好間

上品なサービスと 常春路櫻光櫻光春 切 乘 井 赤

店

美味しい御料理

日本御料理

理科御ぎなう り通岸川目丁二町平

貸

切

A

氣持よい仕上げは キット皆様の御氣に召

々しい刈込みと

すでせう

平町

南町

電話三〇七番

六日博覽會場及平町常設館

に於て一齋に封切上映する

に撮影開始に着手し二十五 募集は十九日と切にて直も 盛會を期待されて居る因に

從來とは異なり生きた廣告 筈なれば完成のあかつきは

として斯界に一大センセイ

ションを巻き起すものし

跡小槌搔町平

番一五三詰電

石崎理髪舖

平町田町 崎幸

電詰一八八番

應せる企として一般の好評 るが宣傳戰の先驅時代に適 を博して續々申込みあれは 礦各商店の入會方御誘中な 主衆部市の會社、工場、 為すと共に常磐沿線に於け 映画による廣告募集を計畫 博覽會賛助本社後援の下に 助川、 昭和產業 土 7 地

ノ上委細面談アラレタシ 地御希望ノ方ハ御來所 面道路ニシテ城山最上 場所城山住宅地 平町南町七十八番地 分護廣告 三百二十三坪

御望の方は早く 產婆看護婦生徒募集

倚看護婦御急ぎの御求に應じます 御申 看產 込 み下さ b 星

護 煽 Z 2

御花見貸切には是非御利用のほご

招召

1 j \*

平驛前 電話三四三番

澤渡乘合

·町二丁目 電話六五八番

(=	.)	號六一	十第	(日曜金)		二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二		纵岩	3	13	五十月四年		
小田吉	小田炭礦 々業 所	10000000000000000000000000000000000000	河炭礦好間鑛業	所長原生の	株中銀	11 炭礦々業	1   風炭礦 <sup>不動</sup> 礦業所	電話一六番平町二丁目	<b>弱</b> 入 油 店	堀 江 工 業 株式 會 前	*	然几路和莲袋通	**************************************
	りを御待ち申すまり	ときわ前の 居 公料 ● 電話三○五番 し 内理	御花見仕出し	歌 即を様皆 カフェー	町本が電の見花御が	給女のへ打力フェー	電話二二三番前人	電話五九七番	マルドがリニー電話二三四番	◆マルトモ書 店店店	深深深深深深深深深深深深深深深深深深深深深深深深深深深。  カフェー	町南町	
二二年五年春刚多寨着市。	電海利廉賣は弊店のモットー・・・・	醫學博士 難 波 五	話二	行 美 堂 平 斯 店	TET	高級電話四五四番	電台 大支店 伊勢屋商品 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	平一	警うごん、生そば割りである。	平町一丁目南川岩	*花は松ヶ岡、合着は	で で で で で で で で で で の に に に に に に に に に に に に に	三 飯塚理髪店 海陸物産商
	電響 二	りを自己的	が廉当	電話二五七番電話四平町組工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	製綿 11 12 11 11 12 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	佐藤幽科	店 木 村 外 路 院	外科一般花柳病專門		城無盡株式會	平町庶民金庫	华町料理屋組	平町藝妓屋組合